

問1 生まれたばかりのヒトの子どもの体重は、およそどれくらいですか。

1. 約300g 2. 約30000g 3. 約30g 4. 約3000g

問2 ヒトの子どもは、生まれるまでに母親の体内で約何週間育てられますか。

1. 約10週間 2. 約24週間 3. 約38週間 4. 約50週間

問3 卵(卵子)と精子が結びついてできた卵のことを何といいますか。

1. 受精卵 2. 精子 3. 卵子 4. 胎盤

問4 ヒトやウマ、ネコなどのように、生まれたときから親とよく似た形や特徴をもっている動物のことを何といいますか。

1. 親と似た姿で生まれる動物 2. 卵から生まれる動物 3. 親とちがう姿で生まれる動物 4. 水の中で育つ動物

問5 子宮の中にある「たいばん」は、おなかの赤ちゃんにとってどのような役割をもつ場所ですか。

1. 母親から養分など必要なものをもらい、いらぬものをわたす場所。
2. 赤ちゃんをまわりの衝撃から守るための液体をためる場所。
3. 赤ちゃんが生まれるときに、最初にとおる細いくだのような場所。
4. 赤ちゃんに直接外の空気を取りこんで呼吸をさせる場所。

問6 受精において、女性の体内でつくられた卵(卵子)と結びつくものはどれですか。

1. 男性の体内でつくられた精子 2. 女性の体内でつくられた栄養 3. 男性の体内でつくられた血液 4. 女性の体内でつくられた水分

問7 おなかの中の子どもとたいばんをつなぎ、母親からの養分などを受け取るためのくだを何といいますか。

1. しきゅう 2. 心ぞう 3. ようすい 4. ヘそのお

問8 メダカやニワトリなどのように、親の体からたまごの状態生まれてくる動物のことを何といいますか。

1. たまごのすがたでうまれてくる動物 2. 赤ちゃんのすがたでうまれてくる動物 3. さなぎのすがたでうまれてくる動物 4. 親と同じすがたでうまれてくる動物

問9 おなかの中の赤ちゃん(胎児)は、ヘそのおを使ってどのようなことをしていますか。

1. 母親から養分をもらったり、いらなくなったものを母親に返したりする。
2. 母親から直接空気を吸いこんで、呼吸(こきゅう)をする。
3. おなかの中を自由に泳ぎ回るための、ロープとして使う。
4. おなかの中の温度を、一定に保つために使う。

問10 ヒトの受精卵は、お母さんの子宮の中でどれくらいの期間育てられてから生まれてきますか。

1. 約10週間 2. 約20週間 3. 約38週間 4. 約60週間

問11 親と似た姿で生まれてくる動物が、母親のおなかの中で受精卵を育てる場所を何といいますか。

1. 子宮(しきゅう) 2. 胃(い) 3. 心臓(しんぞう) 4. 肺(はい)

問12 受精卵が母親の体内で成長し、生まれてくるまで育つ場所はどこですか。

1. 子宮 2. 胃 3. 心臓 4. 肺

問13 母親の体の中にあり、受精卵(ヒトの子ども)が育つ場所を何といいますか。

1. 胎盤 2. ヘそのお 3. 子宮 4. 羊水

問14 親と似た姿で生まれる動物は、うまれ出てきたあと、だれから何をもらって育ちますか。

1. 母親からちちをもらって育ちます。
2. 父親から虫をもらって育ちます。
3. 母親から葉っぱをもらって育ちます。
4. 父親から魚をもらって育ちます。

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 4 約3000g	生まれたばかりのヒトの子どもの体重は、約3000gです。
問2	答え 3 約38週間	ヒトの子どもは、母親の体内で約38週間かけて十分に育てられてから生まれます。
問3	答え 1 受精卵	卵（卵子）と精子が結びつくことを受精といい、結びついてできた卵を受精卵といいます。
問4	答え 1 親と似た姿で生まれる動物	ヒトやウマ、ネコなどは、生まれたときから親とよく似た姿をしています。このような動物を「親と似た姿で生まれる動物」といいます。
問5	答え 1 母親から養分など必要なものをもらい、いらなものをおわす場所。	たいばんは、赤ちゃんが母親から成長に必要な養分をもらい、いらなものを母親にわたす役割をもっています。
問6	答え 1 男性の体内でつくられた精子	受精は、女性の体内でつくられた卵（卵子）に、男性の体内でつくられた精子が結びつくことです。
問7	答え 4 へそのお	子どもとたいばんをつなぎ、母親から養分などを受け取るためのくだを「へそのお」といいます。
問8	答え 1 たまごのすがたでうまれてくる動物	メダカやニワトリのように、たまごの状態ですぐ生まれてくる動物のことを「たまごのすがたでうまれてくる動物」といいます。
問9	答え 1 母親から養分をもらったり、いらなくなつたものを母親に返したりする。	胎児はへそのおを通して、母親から成長に必要な養分をもらい、いらなくなつたものを母親に返しています。
問10	答え 3 約38週間	ヒトの受精卵は、お母さんの子宮の中で約38週間かけて大切に育てられ、十分に成長してから生まれてきます。
問11	答え 1 子宮（しきゅう）	親と似た姿ですぐ生まれてくる動物が、母親のおなかの中で受精卵を育てる場所を子宮といいます。
問12	答え 1 子宮	受精卵が母親の体内で成長し、生まれてくるまで安全に育つ場所を子宮といいます。
問13	答え 3 子宮	母親の体の中で、受精卵（ヒトの子ども）が育つ場所を子宮といいます。
問14	答え 1 母親からちちをもらって育ちます。	親と似た姿ですぐ生まれる動物は、うまれ出てきたあと、しばらくのあいだ母親からちちをもらって育つという特徴があります。

問1 メダカやニワトリなどのように、親の体からたまごの状態ですべて生まれてくる動物のことを何といいますか。

1. たまごのすがたですべて生まれてくる動物
2. 赤ちゃんのすがたですべて生まれてくる動物
3. さなぎのすがたですべて生まれてくる動物
4. 親と同じすがたですべて生まれてくる動物

問2 胎児（たいじ）は、母親の体のどこで育ちますか。

1. 子宮（しきゅう）
2. 胃（い）
3. 心臓（しんぞう）
4. 肺（はい）

問3 次のうち、生まれたときから親とよく似たすがたをしている動物の組み合わせとして正しいものはどれですか。

1. イルカとクジラ
2. カエルとチョウ
3. メダカとカブトムシ
4. ニワトリとセミ

問4 母親の体の中にあり、受精卵（じゅせいらん）（ヒトの子ども）が育つ場所を何といいますか。

1. 胎盤（たいばん）
2. ヘそのお
3. 子宮
4. 羊水

問5 生まれ出てきたばかりのヒトの子どもは、だれからちちをもらって育ちますか。

1. 母親
2. 父親
3. 祖母
4. 兄弟

問6 母親の体内にある「ヘその緒（お）」を通して、赤ちゃんは母親との間でどのようなことをおこなっていますか。

1. 養分や不要物の受けわたし
2. 鳴き声の練習
3. 体を動かす運動
4. 眠るための準備

問7 おなかのなかにいる赤ちゃん（子ども）と母親の間で行われている、もののやり取りについて正しく説明しているものはどれですか。

1. 母親から子どもへ養分が送られ、子どもから母親へいらぬものが送られる。
2. 母親から子どもへも、子どもから母親へも、いらぬものだけが送られる。
3. 母親から子どもへいらぬものが送られ、子どもから母親へ養分が送られる。
4. 母親から子どもへも、子どもから母親へも、養分だけが送られる。

問8 ヒトの子どもは、受精してから誕生（たんじょう）するまでに、母親の体の中で約何週間育ちますか。

1. 約10週間
2. 約24週間
3. 約52週間
4. 約38週間

問9 ヒトの赤ちゃんが生まれてくるとき、およその身長と体重はどれくらいですか。

1. 身長約10cm、体重約500g
2. 身長約30cm、体重約1000g
3. 身長約50cm、体重約3000g
4. 身長約70cm、体重約5000g

問10 子宮の中にある羊水には、胎児（たいじ）にとってどのような大切なはたらきがありますか。

1. 外からの衝撃（しょうげき）から胎児（たいじ）を守るはたらき
2. 胎児（たいじ）に直接栄養（じょうじょう）や酸素（さんそ）を届けるはたらき
3. 胎児（たいじ）の体を温めるために熱をつくり出すはたらき
4. 胎児（たいじ）の骨（ほね）や筋肉（きんにく）を直接つくり出すはたらき

問11 おなかのなかにいる赤ちゃん（子ども）から、母親の体の方へ送られているものはどれですか。

1. 食べもの
2. 養分
3. 空気
4. いらぬもの

問12 お母さんの子宮の中を満たして、ヒトの子どもがその中につかって育つ液体のことを何といいますか。

1. 胎盤（たいばん）
2. ヘその緒（お）
3. 羊水
4. 血液

問13 受精卵（じゅせいらん）ができるときに、卵（たまご）（卵子）と結びつくものは何ですか。

1. 胎盤（たいばん）
2. 羊水
3. ヘそのお
4. 精子

問14 親と似た姿（すがた）ですべて生まれてくる動物が、母親のおなかの中で受精卵（じゅせいらん）を育てる場所を何といいますか。

1. 子宮（しきゅう）
2. 胃（い）
3. 心臓（しんぞう）
4. 肺（はい）

問15 受精において、女性の体内でつくられた卵（たまご）（卵子）と結びつくものはどれですか。

1. 男性の体内でつくられた精子
2. 女性の体内でつくられた栄養
3. 男性の体内でつくられた血液
4. 女性の体内でつくられた水分

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 1 たまごのすがたでうまれてくる動物	メダカやニワトリのように、たまごの状態 ^{すがた} で生まれてくる動物のことを「たまごのすがたでうまれてくる動物」といいます。
問2	答え 1 子宮（しきゅう）	胎児 ^{たいじ} は、母親の体の中にある子宮という場所で安全に育ちます。
問3	答え 1 イルカとクジラ	イルカやクジラは、生まれたときから親とよく似た姿 ^{すがた} をしている動物です。カエルやチョウなどは、生まれたときと親の姿 ^{すがた} が大きく異 ^{こと} な ^な ります。
問4	答え 3 子宮	母親の体の中で、受精卵 ^{じゅせいらん} （ヒトの子ども）が育つ場所を子宮といいます。
問5	答え 1 母親	生まれたばかりのヒトの子どもは、母親からちちをもらって育ちます。
問6	答え 1 養分や不要物の受けわたし	へその緒 ^お は、母親の体内において、養分や不要物を母親との間で受けわたすための通り道として使われます。
問7	答え 1 母親から子どもへ養分が送られ、子どもから母親へいらぬものが送られる。	母親から子どもへは成長に必要な養分が送られ、子どもから母親へは体の中でできた不要な（いらぬ）ものが送られます。
問8	答え 4 約38週間	ヒトの子どもは、受精してから約38週間かけて母親の子宮の中で育ち、誕生します。
問9	答え 3 身長約50cm、体重約3000g	ヒトの赤ちゃんは、子宮の中で身長約50cm、体重約3000gまで大きく成長して生まれてきます。
問10	答え 1 外からの衝撃 ^{しょうげき} から胎児 ^{たいじ} を守るはたらき	羊水には、子宮の中で胎児 ^{たいじ} を浮かせることで、外からの衝撃 ^{しょうげき} から胎児 ^{たいじ} を守るはたらきがあります。
問11	答え 4 いらぬもの	子どもから母親へは、体の中でできた不要な（いらぬ）ものが送られます。母親から子どもへは養分が送られます。
問12	答え 3 羊水	子宮の中を満たしている液体のことを羊水といいます。ヒトの子どもはこの液体につかって育ちます。
問13	答え 4 精子	受精卵 ^{じゅせいらん} は、卵（卵子 ^{たまごらんし} ）と精子が結びつくことによってつくられます。
問14	答え 1 子宮（しきゅう）	親と似た姿 ^{すがた} で生まれてくる動物が、母親のおなかの中で受精卵 ^{じゅせいらん} を育てる場所を子宮といいます。
問15	答え 1 男性の体内でつくられた精子	受精は、女性の体内でつくられた卵（卵子 ^{たまごらんし} ）に、男性の体内でつくられた精子が結びつくことです。

問1 生まれたばかりのヒトの赤ちゃんの身長は、およそどれくらいですか。

1. 約100cm 2. 約30cm 3. 約50cm 4. 約70cm

問2 ヒトの子どもは、生まれるまでに母親の体内で約何週間育てられますか。

1. 約10週間 2. 約24週間 3. 約38週間 4. 約50週間

問3 ヒトの子どもは、母親の体の中にある何という場所で育ちますか。

1. 心臓 (しんぞう) 2. 肺 (はい) 3. 胃 (い) 4. 子宮 (しきゅう)

問4 胎児 (たいじ) は、母親の体のどこで育ちますか。

1. 子宮 (しきゅう) 2. 胃 (い) 3. 心臓 (しんぞう) 4. 肺 (はい)

問5 母親の子宮 (しきゅう) の中で育っている子どものことを何といいますか。

1. 胎児 (たいじ) 2. 赤ちゃん 3. たまご 4. よう虫

問6 女性の体内でつくられた卵 (たまご) と、男性の体内でつくられた精子が結びつくことを何といいますか。

1. 消化 2. 呼吸 3. 発芽 4. 受精

問7 ヒトやウマ、ネコなどのように、生まれたときから親とよく似た形や特徴をもっている動物のことを何といいますか。

1. 親と似た姿で生まれる動物 2. 卵から生まれる動物 3. 親とちがう姿で生まれる動物 4. 水の中で育つ動物

問8 卵 (たまご) と精子が結びついてできた卵 (たまご) のことを何といいますか。

1. 受精卵 2. 精子 3. 卵子 4. 胎盤

問9 おなかの中の子どもが、母親から養分などを受け取るために「へそのお」がつながっている相手はどこですか。

1. たいばん 2. 胃 3. しきゅうの壁 4. ようすい

問10 親と似た姿で生まれる動物は、うまれ出てきたあと、だれから何をもらって育ちますか。

1. 母親からちちをもらって育ちます。 2. 父親から虫をもらって育ちます。 3. 母親から葉っぱをもらって育ちます。 4. 父親から魚をもらって育ちます。

問11 ヒトの受精卵は、お母さんの子宮の中でどれくらいの期間育てられてから生まれてきますか。

1. 約10週間 2. 約20週間 3. 約38週間 4. 約60週間

問12 ヒトの卵 (らん) の直径 (ちよっけい) は、およそどれくらいの大きさですか。

1. 約0.14mm 2. 約0.014mm 3. 約14mm 4. 約1.4mm

問13 母親の体内で、赤ちゃんが母親との間で養分や不要物を受けわたすときの通り道となる管を何といいますか。

1. へその緒 2. 子宮 3. 羊水 4. 卵

問14 たいばん (胎盤) には、どのようなはたらきがありますか。

1. 胎児に養分を送り、いらなくなったものを受け取るのはたらき。 2. 胎児を外からのショックから守り、あたたかく保つのはたらき。 3. 胎児に直接空気を送り、呼吸をさせるのはたらき。 4. 胎児の体を動かして、運動を助けるのはたらき。

問15 おなかのなかにいる赤ちゃん (子ども) から、母親の体の方へ送られているものはどれですか。

1. 食べもの 2. 養分 3. 空気 4. いらぬもの

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 3 約50cm	生まれたばかりのヒトの子どもの身長は、約50cmです。
問2	答え 3 約38週間	ヒトの子どもは、母親の体内で約38週間かけて十分に育てられてから生まれます。
問3	答え 4 子宮 (しきゅう)	ヒトの子どもは、母親の体の中にある「子宮」という特別な場所で大切に育てられます。
問4	答え 1 子宮 (しきゅう)	胎児は、母親の体の中にある子宮という場所で安全に育ちます。
問5	答え 1 胎児 (たいじ)	母親の子宮の中で育っている子どものことを胎児といいます。
問6	答え 4 受精	女性の体内でつくられた卵 (たまご) と、男性の体内でつくられた精子が結びつくことを受精といいます。
問7	答え 1 親と似た姿で生まれる動物	ヒトやウマ、ネコなどは、生まれたときから親とよく似た姿をしています。このような動物を「親と似た姿で生まれる動物」といいます。
問8	答え 1 受精卵	卵 (たまご) と精子が結びつくことを受精といい、結びついてできた卵を受精卵といいます。
問9	答え 1 たいばん	へそのおは、子どもとたいばんをつないでおり、たいばんを通して母親から養分などを受け取ります。
問10	答え 1 母親からちちをもらって育ちます。	親と似た姿で生まれる動物は、うまれ出てきたあと、しばらくのあいだ母親からちちをもらって育つという特徴があります。
問11	答え 3 約38週間	ヒトの受精卵は、お母さんの子宮の中で約38週間かけて大切に育てられ、十分に成長してから生まれてきます。
問12	答え 1 約0.14mm	ヒトの卵の直径は、約0.14mmというとても小さな大きさです。
問13	答え 1 へその緒	母親の体内において、養分や不要物を母親との間で受けわたすときの通り道となる管を「へその緒」といいます。
問14	答え 1 胎児に養分を送り、いらなくなったものを受け取るはたらき。	たいばん (胎盤) は、へそのおを通して胎児に養分を送り、いらなくなったものを受け取るはたらきをしています。
問15	答え 4 いらぬもの	子どもから母親へは、体の中でできた不要な (いらぬ) ものが送られます。母親から子どもへは養分が送られます。

問1 次のうち、たまごのすがたでうまれてくる動物の組み合わせとして正しいものはどれですか。

1. メダカとニワトリ 2. ヒトとイヌ 3. ネコとウシ 4. サルとウサギ

問2 母親の体の中にあり、^{じゅせいらん}受精卵（ヒトの子ども）が育つ場所を何といいますか。

1. ^{たいばん}胎盤 2. ヘそのお 3. 子宮 4. 羊水

問3 ^{たいじ}胎児（たいじ）は、母親の体のどこで育ちますか。

1. 子宮（しきゅう） 2. ^い胃（い） 3. ^{しんぞう}心臓（しんぞう） 4. ^{はい}肺（はい）

問4 子宮の中にあり、おなかの赤ちゃんが母親から養分など必要なものをもらい、いらぬものをわたす場所を何といいますか。

1. ^{しんぞう}心臓（しんぞう） 2. ヘそのお 3. ようすい 4. ^{たいばん}胎盤

問5 メダカやカエル、サケ、ニワトリなどのように、^{たまご}親が卵を産んでなかまをふやす動物を何といいますか。

1. ^{たまご}卵を産む動物 2. おなかの中で育てる動物 3. ^{たまご}卵を産まない動物 4. 親の体から直接生まれる動物

問6 ヒトの子どもは、生まれるまでに母親の体内で約何週間育てられますか。

1. 約10週間 2. 約24週間 3. 約38週間 4. 約50週間

問7 ^{すがた}親と似た姿で生まれる動物と、^{じゅせいらん}たまごで生まれる動物をくらべたとき、^{じゅせいらん}受精卵の大きさにはどのようなちがいがありませんか。

1. ^{すがた}親と似た姿で生まれる動物のほうが小さい。 2. ^{じゅせいらん}たまごで生まれる動物のほうが小さい。 3. どちらの動物も同じ大きさである。 4. 親の体の大きさが大きい動物のほうが小さい。

問8 生まれ出てきたばかりのヒトの子どもは、だれからちちをもらって育ちますか。

1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 兄弟

問9 おなかの中の子どもと^{たいばん}胎盤をつなぎ、母親からの養分などを受け取るためのくだを何といいますか。

1. しきゅう 2. 心ぞう 3. ようすい 4. ヘそのお

問10 ヒトの赤ちゃんが生まれてくるとき、およその身長と体重はどれくらいですか。

1. 身長約10cm、体重約500g 2. 身長約30cm、体重約1000g 3. 身長約50cm、体重約3000g 4. 身長約70cm、体重約5000g

問11 ^{すがた}たまごの姿で生まれる動物は、^{すがた}たまごの中で何をを使って成長しますか。

1. ^{すがた}たまごの中にあらかじめある養分 2. 親の体から直接送られてくる養分 3. まわりの水や空気から取り入れる養分 4. 土の中から吸い上げる養分

問12 ^{じゅせいらん}ヒトの受精卵は、お母さんの子宮の中でどれくらいの期間育てられてから生まれてきますか。

1. 約10週間 2. 約20週間 3. 約38週間 4. 約60週間

問13 ^{じゅせいらん}受精卵ができるときに、^{たまご}卵（^{らんし}卵子）と結びつくものは何ですか。

1. ^{たいばん}胎盤 2. 羊水 3. ヘそのお 4. 精子

問14 母親の子宮のかべにあり、ヘそのおを通して^{たいじ}胎児とつながっている、養分などをやりとりする部分を何といいますか。

1. ^{たいばん}胎盤（胎盤） 2. しきゅう（子宮） 3. ヘそのお 4. ようすい（羊水）

問15 メダカやニワトリなどのように、親の体からたまごの状態^{すがた}で生まれてくる動物のことを何といいますか。

1. ^{すがた}たまごのすがたでうまれてくる動物 2. 赤ちゃんのすがたでうまれてくる動物 3. さなぎのすがたでうまれてくる動物 4. 親と同じすがたでうまれてくる動物

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 1 メダカとニワトリ	メダカやニワトリ、サケ、カエル、カメ、ヘビなどは、たまごの状態です。生まれてくる動物です。
問2	答え 3 子宮	母親の体の中で、受精卵（ヒトの子ども）が育つ場所を子宮といいます。
問3	答え 1 子宮（しきゅう）	胎児は、母親の体の中にある子宮という場所で安全に育ちます。
問4	答え 4 たいばん	子宮の中にあり、母親から養分をもらったり、いろいろなものをわたしたりする場所をたいばんといいます。
問5	答え 1 たまご 卵を産む動物	メダカやカエル、サケ、ニワトリなどのように、親が卵を産む動物のことを「卵を産む動物」といいます。
問6	答え 3 約38週間	ヒトの子どもは、母親の体内で約38週間かけて十分に育てられてから生まれます。
問7	答え 1 すがた 親と似た姿で生まれる動物のほうが小さい。	親と似た姿で生まれる動物の受精卵は、たまごで生まれる動物の受精卵よりも小さくなっています。
問8	答え 1 母親	生まれたばかりのヒトの子どもは、母親からちちをもらって育ちます。
問9	答え 4 へそのお	子どもとたいばんをつなぎ、母親から養分などを受け取るためのくだを「へそのお」といいます。
問10	答え 3 身長約50cm、体重約3000g	ヒトの赤ちゃんは、子宮の中で身長約50cm、体重約3000gまで大きく成長して生まれてきます。
問11	答え 1 たまごの中にあらかじめある養分	たまごの姿で生まれる動物は、たまごの中にあらかじめ養分が用意されているため、それを使って成長します。
問12	答え 3 約38週間	ヒトの受精卵は、お母さんの子宮の中で約38週間かけて大切に育てられ、十分に成長してから生まれてきます。
問13	答え 4 精子	受精卵は、卵（卵子）と精子が結びつくことによってつくられます。
問14	答え 1 たいばん たいばん（胎盤）	母親の子宮のかべにあり、へそのおを通して胎児とつながっている部分をたいばん（胎盤）といいます。
問15	答え 1 たまごのすがたでうまれてくる動物	メダカやニワトリのように、たまごの状態です。生まれてくる動物のことを「たまごのすがたでうまれてくる動物」といいます。

問1 親と似た姿すがたで生まれる動物の受精卵じゅせいらんが、たまごたまごで生まれる動物の受精卵じゅせいらんよりも小さいのはなぜですか。

1. 成長に必要な養分をためこんでいないから。
2. 生まれるまでに長い時間がかかるから。
3. 親の体の中でたくさんの空気をすうから。
4. たまごのからを作る必要がないから。

問2 ヒトやウマ、ネコなどのように、生まれたときから親とよく似た形とくちょうや特徴とくちょうをもっている動物のことを何といいますか。

1. 親と似た姿すがたで生まれる動物
2. 卵たまごから生まれる動物
3. 親とちがう姿すがたで生まれる動物
4. 水の中で育つ動物

問3 母親の子宮しきゅう（しきゅう）の中で育っている子どものことを何といいますか。

1. 胎児たいじ（たいじ）
2. 赤ちゃん
3. たまご
4. よう虫

問4 子宮の中にある羊水たいじには、胎児たいじにとってどのような大切なたいじはたらきがありますか。

1. 外からの衝撃しょうげきから胎児たいじを守るはたらき
2. 胎児たいじに直接栄養とどや酸素とどを届けるはたらき
3. 胎児たいじの体を温めるために熱をつくり出すはたらき
4. 胎児たいじの骨ほねや筋肉きんにくを直接つくり出すはたらき

問5 卵たまごを産む動物の卵たまごの中で、子どもはどのようにして育つための養分をとり入れますか。

1. 卵たまごの中なかに含まれる養分ふくを使って育つ
2. 親の体から送られる養分ふくを使って育つ
3. まわりの水や空気から養分ふくをすいて育つ
4. 自分で光合成をして養分ふくをつくら育つ

問6 おなかの中の赤ちゃんたいじ（胎児たいじ）は、へそのおを使ってどのようなことをしていますか。

1. 母親から養分をもらったり、いらなくなったものを母親に返したりする。
2. 母親から直接空気すを吸いこんで、呼吸こきゅう（こきゅう）をする。
3. おなかの中を自由に泳ぎ回るため、ロープとして使う。
4. おなかの中の温度を、一定に保つために使う。

問7 女性の体内でつくられた卵たまご（卵子らんし）と、男性の体内でつくられた精子が結びつくことを何といいますか。

1. 消化
2. 呼吸こきゅう
3. 発芽
4. 受精

問8 次のうち、たまごのすがたすがたでうまれてくる動物の組み合わせとして正しいものはどれですか。

1. メダカとニワトリ
2. ヒトとイヌ
3. ネコとウシ
4. サルとウサギ

問9 ヒトの卵らん（らん）の直径（ちよっけい）は、およそどれくらいの大きさですか。

1. 約0.14mm
2. 約0.014mm
3. 約14mm
4. 約1.4mm

問10 生まれ出てきたばかりのヒトの子どもは、母親から何をもらって育ちますか。

1. ちち
2. 水
3. 草
4. 肉

問11 子宮という場所じゅせいらんで受精卵じゅせいらんを育てる動物には、どのような特徴とくちょうがありますか。

1. 親と似た姿すがたで生まれてくる。
2. 卵たまごからかえってから育つ。
3. 親とはまったくちがう姿すがたで生まれてくる。
4. 水の中で卵を産んで育てる。

問12 ヒトの子どもは、受精してから誕生たんじょうするまでに、母親の体の中で約何週間育ちますか。

1. 約10週間
2. 約24週間
3. 約52週間
4. 約38週間

問13 ヒトの子どもが生まれるときの、一般的な体重いっぼんてきと身長いっぼんてきの組み合わせとして正しいものはどれですか。

1. 体重約1kg、身長約30cm
2. 体重約3kg、身長約50cm
3. 体重約5kg、身長約70cm
4. 体重約8kg、身長約90cm

問14 親と似た姿すがたで生まれる動物と、たまごで生まれる動物をくらべたとき、受精卵じゅせいらんの大きさにはどのようなちがいがありますか。

1. 親と似た姿すがたで生まれる動物のほうが小さい。
2. たまごで生まれる動物のほうが小さい。
3. どちらの動物も同じ大きさである。
4. 親の体の大きさが大きい動物のほうが小さい。

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 1 成長に必要な養分をためこんでいないから。	親 <small>すがた</small> と似た姿 <small>じゆせいらん</small> で生まれる動物は、受精卵 <small>じゆせいらん</small> の中に成長に必要な養分をためこんでいないため、受精卵 <small>じゆせいらん</small> の大きさが小さくなります。
問2	答え 1 親 <small>すがた</small> と似た姿 <small>すがた</small> で生まれる動物	ヒトやウマ、ネコなどは、生まれたときから親 <small>すがた</small> とよく似た姿 <small>すがた</small> をしています。このような動物を「親 <small>すがた</small> と似た姿 <small>すがた</small> で生まれる動物」といいます。
問3	答え 1 胎児 <small>たいじ</small> (たいじ)	母親の子宮の中で育っている子ども <small>たいじ</small> のことを胎児 <small>たいじ</small> といいます。
問4	答え 1 外 <small>しょうげき</small> からの衝 <small>たいじ</small> 撃 <small>たいじ</small> から胎児 <small>たいじ</small> を守るはたらき	羊水には、子宮の中で胎児 <small>たいじ</small> を浮かせることで、外 <small>しょうげき</small> からの衝 <small>たいじ</small> 撃 <small>たいじ</small> から胎児 <small>たいじ</small> を守るはたらきがあります。
問5	答え 1 卵 <small>たまご</small> の中 <small>ふく</small> に含まれる養分を使って育つ	卵 <small>たまご</small> を産む動物の子どもは、親の体から栄養をもらうのではなく、卵 <small>たまご</small> の中に最初 <small>ふく</small> から含まれている養分を使って育ちます。
問6	答え 1 母親から養分をもらったり、いらなくなったものを母親に返したりする。	胎児 <small>たいじ</small> はへそのおを通して、母親から成長に必要な養分をもらい、いらなくなったものを母親に返しています。
問7	答え 4 受精	女性の体内でつくられた卵 <small>たまご</small> (卵 <small>らんし</small>) と、男性の体内でつくられた精子が結びつくことを受精 <small>受精</small> といっています。
問8	答え 1 メダカとニワトリ	メダカやニワトリ、サケ、カエル、カメ、ヘビなどは、たまごの状態 <small>たまご</small> で生まれてくる動物です。
問9	答え 1 約0.14mm	ヒトの卵 <small>らん</small> の直径は、約0.14mmというとても小さな大きさです。
問10	答え 1 ちち	生まれたばかりのヒトの子どもは、母親からちちをもらって栄養をとり、育ちます。
問11	答え 1 親 <small>すがた</small> と似た姿 <small>すがた</small> で生まれてくる。	子宮で受精卵 <small>じゆせいらん</small> を育てる動物は、母親のおなかの中で育ち、親 <small>すがた</small> と似た姿 <small>すがた</small> で生まれてくるといふ特徴 <small>とくちょう</small> があります。
問12	答え 4 約38週間	ヒトの子どもは、受精してから約38週間かけて母親の子宮の中で育ち、誕生します。
問13	答え 2 体重約3kg、身長約50cm	ヒトの子どもは、母親の体内で体重約3kg、身長約50cmにまで成長して生まれてきます。
問14	答え 1 親 <small>すがた</small> と似た姿 <small>すがた</small> で生まれる動物のほうが小さい。	親 <small>すがた</small> と似た姿 <small>すがた</small> で生まれる動物の受精卵 <small>じゆせいらん</small> は、たまごで生まれる動物の受精卵 <small>じゆせいらん</small> よりも小さくなっています。